

Dialog 38 Demanding (要求を表す)

Roles: Kei=K, Mrs. McDonald=M

Kei and some of his classmates are at their returnee school. They are working on their projects in the classroom. Class is about to begin, and all the students have just about finished cleaning their desks – everyone except for Kei.

M: Your desk is a mess!

K: It's not that messy.

M: Yes, it is. And class is about to begin. Please clean up your desk right away.

K: I will.

M: First, I want you to throw away that paper.

K: OK, just a second.

M: And after that, I want you to put away those colored pencils.

K: Alright.

M: And stop working on your project. Right now!

K: OK. Sorry, Mrs. McDonald.

圭と彼の友達何人かが帰国子女学校にいます。教室でプロジェクトに取り掛かっていましたが、授業が始まる直前なのに圭だけはまだ片付けを終えてません。

M. 机の上がぐちゃぐちゃ！

K. そうでもないですよ。

M. いいえ、ぐちゃぐちゃです。それにもうすぐ授業が始まりますよ。今すぐ机の上を片付けなさい。

K. はいはい。

M. まず、その紙を捨ててちょうだい。

K. はい。あとちょっとだけ。

M. それから、その色鉛筆を片付けて。

K. わかりました。

M. そのプロジェクトをやめなさい。今すぐに！

K. はい。すみません、マクドナルド先生。

Target Expressions

—要求の表現—



このダイアログのポイントは相手に「して下さい、しなさい」という時の表現の使い方よ。

人に要求するときには want を使います。

I want you to throw away that paper.

(その紙を捨ててください)

I want you to put away those colored pencils.

(それらの色鉛筆を片付けてください)

want+人+不定詞 で人に することをお願いする表現、要求する命令調の表現になります。

他にも命令表現を使って相手に要求をします。

Stop working on your project.

(あなたのプロジェクトをやるのをやめなさい)

Want を使った要求よりもこのような命令表現を使ったほうが強い要求になります。

want の代わりに would like を使うとより丁寧な言い方になります。



Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

逐語訳

about to ... = 「～しようとしている、～するところである」という意味になります。

just a second = 数秒待つ。口語表現で「ちょっと待って」という意味になります。

right now = 「今すぐに」

M. あなたの机はぐちゃぐちゃです!

K. そんなにきたなくありません。

M. いいえ、ぐちゃぐちゃです。授業が始まるところです。すぐにあなたの机をきれいにしてください。

K. そうします。

M. 最初に、私はあなたにあの紙を捨てて欲しいです。

K. 分かりました。一秒待ってください。

M. その後に、私は、あなたにそれらの色鉛筆を片付けてほしい。

K. わかりました。

M. そして、あなたのプロジェクトをするのをやめてください。今すぐに。

K. わかりました。ごめんなさい、マクドナルド先生。



Target Expressions
—要求の表現—